

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2013 年 11 月から 2016 年 10 月に早期胃がんに対して内視鏡治療(内視鏡的粘膜下層剥離術:ESD)を行った方			
②研究課題名	早期胃がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術後出血リスクスコアリングシステムの開発に関する研究			
③実施予定期間	承認日 ～ 2021 年 3 月			
④実施機関	静岡県立静岡がんセンター、東北大学病院 ほか			
⑤研究代表者	氏名	小池智幸	所属	東北大学病院 消化器内科
⑥当院の研究代表者	氏名	角嶋直美	所属	静岡県立静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	早期胃がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)後の出血頻度約 5-9%とされており、出血リスク因子として抗血栓薬の内服や肝硬変や糖尿病などの病気を患っている方、などが報告されています。本研究では、多施設共同研究で得られた膨大なデータから多数のリスク因子を解析し、後出血の予測ができるようなスコアリングシステムの開発をすることを目的としています。			
⑨方法	早期胃癌に対して ESD を施行した患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日		2018 年 6 月 4 日	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長